

6年間で目指す学習到達目標

学力向上のみを目標とするのではなく、先進的な研究に興味・関心を持たせるような授業を展開し、大学入試だけを目標にしない学問を学ぶ。結果、多くの生徒が理系の道を志し、大学進学への意欲を高め、8割程度の生徒が、研究開発型大学への進学結果を出すことを目指す。上位30%の生徒層は、研究開発型大学の中のトップ層の国公立大学(医学部を含む)へ合格する学力を身に付けさせる。

学年	前期課程			後期課程		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学習 ステージ	基礎・基本の学習			充実伸張の学習		応用達成の学習
履修	身近な物理現象		電流とその利用 運動とエネルギー 科学技術と人間		＜物理基礎2単位＞※1 物体の運動とエネルギー 様々な物理現象と エネルギーの利用	＜物理6単位＞※3 様々な運動 波動 電気と磁気 原子
	身の回りの物質	物質の成分 化学変化と原子・分子 酸・塩基と中和反応 酸化還元反応		＜化学基礎2単位＞ 化学と人間生活 物質の構成 物質の変化	＜化学3単位＞※2 物質の状態と平衡 物質の変化と平衡 有機化合物	＜化学2単位＞※3 無機物質 高分子化合物 問題演習
	いろいろな生物とその共通点	生物のからだのつくりとはたらき 生命の連続性 地球と私たちの未来のために		＜生物基礎2単位＞ 生物と遺伝子 生物の体内環境の維持 生物の多様性と生態系		＜生物6単位＞※3 生命現象と物質 生殖と発生 生物の環境応答 生態と環境 生物の進化と系統
	大地の成り立ちと変化		気象とその変化 地球と宇宙 宇宙における地球		＜地学基礎2単位＞※1 宇宙における地球 変動する地球	＜化学基礎 演習 1単位＞ ※4 ＜生物基礎 演習 1単位＞ ※4 ＜地学基礎 演習 1単位＞ ※4
特記 事項				※1 物理基礎と地学基礎は、 いずれか一方を選択する。 ※2 化学は、世界史または 日本史との選択になる。 理系生徒は化学を選択する。 ※3 理系生徒は、化学と、物理・生物の いずれか一つを選択する。 ※4 文系生徒を対象とした共通テスト対策の 選択科目であり、いずれか二つを選択できる。		